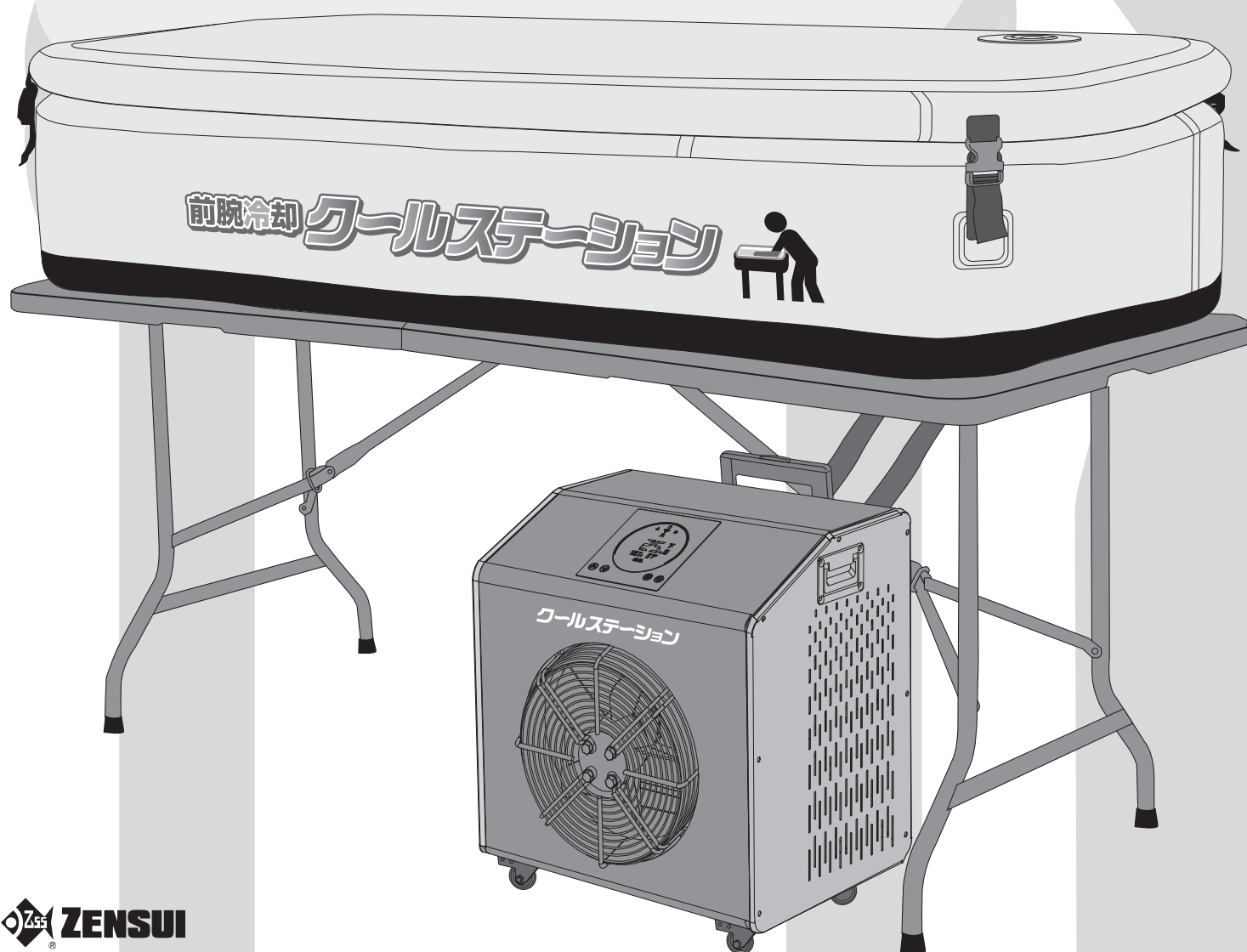


クールステーション取扱説明書



安全にお使いいただくために

この度はクールステーションをお買い上げいただき誠にありがとうございます
本製品をお使いいただく前に、この説明書をよくお読みください
読み終えたあとは大切に保管いただき必要な時にお読みください

記号表示



濡れ手禁止



電源プラグから
コンセントを
抜く指示



必ず行う表示



水濡れ
禁止表示



分解・改造
禁止表示



一般的な禁止



取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています

感電の原因になるため、濡れた手で電源プラグやコンセントに触れないでください



故障・漏電・感電の原因になるため、本体に水をかけたり洗ったりしないでください



小さなお子様、高齢の方、またお身体の不自由な方がご利用になる場合は必ず保護者や介助できる方が側につきご使用ください



煙・異臭・異音が出た場合は直ちに使用を中止し、弊社 WEB お客様サポートからご連絡ください



故障・火災・感電の原因になるため、分解や改造をしないでください



燃焼、爆発の恐れがあるため、可燃性製品(瞬間接着剤、パンク修理スプレー等)を絶対に注入しないでください



感電やケガの原因になるため、お手入れの際は必ず電源プラグを抜いてください



感電・やけどを防ぐため、お子様がセッットされる場合は必ず大人が付き添って指導してください



本体の変形、溶融の恐れがあるため火気や暖房器具の近く、炎天下での使用や保管はしないでください



雷などの異常気象の発生時または予想される場合は電源プラグをコンセントから抜いてください



電源コードに薬品や油や水をかけたり加熱する等、負荷をかけないでください



クールステーションデスク脚部を開閉するとき手や指等を挟まないよう十分注意してください



火災・故障の原因になるため、排気口をふさいだり、ホコリが詰まったままの状態で使用しないでください



感電や火災の原因になるため、電源プラグは根元までしっかり差し込んでください



冷却槽に水を入れる際は、クールステーションデスクから落ちないように十分注意して入れてください



故障・漏電・感電の原因になるため、電源は交流100V以外使用しないでください



火災・故障・異音の原因になるため、本体に水がかかった場合は速やかにご使用をおやめください



クールステーションデスクには耐荷重以上の物を載せないでください



取扱いを誤った場合、人が怪我をしたり物的損害が発生する内容を示しています

火災の原因になるため、タコ足配線はしないでください



電源電圧がダウンドロップするとコンプレッサーが稼働せず冷却しない場合があります
※交流100Vの電圧が90V台に下がる現象



過度な空気の注入は破損の原因になるため適切な圧力になるよう、調整してください



クールステーションデスクを移動させる場合は、のっている物を必ず全て取り除いてから運んでください



火災・故障の原因になるため、湿気が多い場所や高温になる場所に設置しないでください



テレビ、ラジオなどの映像・音響機器等に近い場所に設置すると雑音や動作不良が発生する事があります



移動の際は冷却槽に水が無い状態で引きずらないよう注意持ち上げて移動してください



クールステーションデスクを設置する際、転倒による事故の原因にならないよう安定した平らな場所に設置してください



本製品は屋内仕様のため、屋外での使用はしないでください



本体を倒したり逆にした場合は本体を正しく立て1時間以上時間をおき電源を入れてください



破損の原因となるため冷却槽の準備作業は平らで尖った物がない場所で行ってください



直射日光の当たる場所や火のそばには置かないでください



敷物の変色や火災の原因になるため、じゅうたんやカーペット、畳の上に直接設置しないでください



周囲温度や水温が高すぎる場合、コンプレッサーに大きな負荷がかかり強制停止する場合がありますため、ご注意ください



冷却槽は鋭利なものの近くで使用しないでくださいまた鋭利なもので傷つけるなどの行為はしないでください



クールステーションデスクをフローリング等に設置する場合は、キズが着く恐れがありますので、カーペット等の敷物を敷いてください



故障の原因になるため、水平でない場所や、振動の激しい場所には置かないでください



冷却槽や蓋の上に乗る、重いものを乗せる、ジャンプする、歩く、また飛び込んだり製品の上で遊ぶといった行為はしないでください



屋外、ベランダなど荷重制限のある場所に設置する際は事故の原因となるため、建物の荷重制限をご確認の上、ご使用ください



変色の恐れがあるため、お手入れの際は乾いた布をご使用ください化学そうきん等は使用しないでください



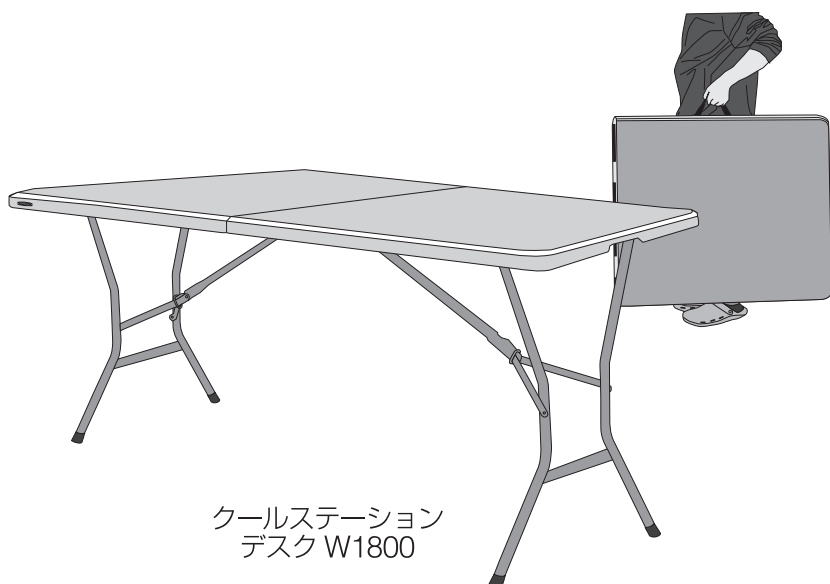
電源プラグをコンセントにつないだ状態で使用する場合、万一の感電事故を防ぐため必ずアース接続をおこなってください

電気工事業者によるD種接地工事を確実にこなってください

デスク



クールステーション
デスク W1200



クールステーション
デスク W1800

クールステーション デスク W1200 クールステーション デスク W1800

本体サイズ W120xD60.9xH61~86.4cm W180xD76xH74cm

収納時サイズ W120xD60.9xH5.2cm W91xD76xH8.3cm

重 量 11kg 15kg

耐 荷 重 136kg 600kg

材 質 ポリエチレン, スチール

組み立て方法

クールステーション デスク W1200



クールステーション デスク W1800

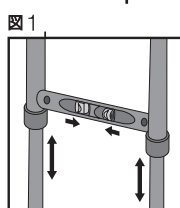
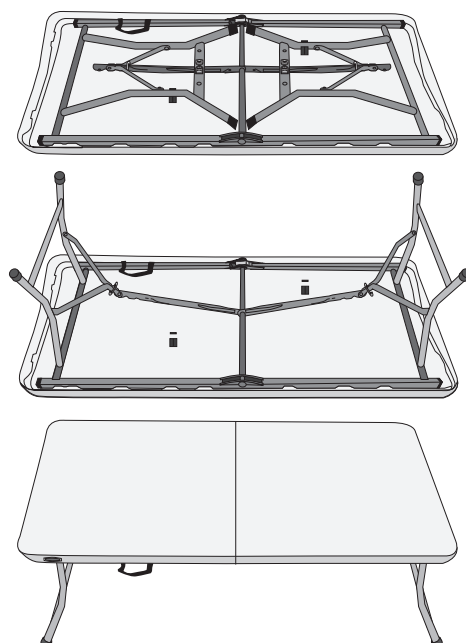


図1
W1200は高さ調整後
ツマミを内側にスライド
しロック(図1)してご使用
ください

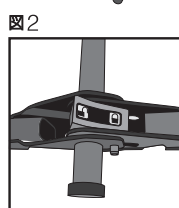


図2
W1800は天板を開いた後、必ず天板固定スイッチ
(図2)をロック状態にしてください
たたむ時はロックを解除してください

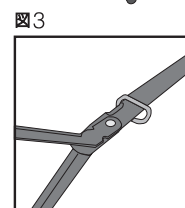
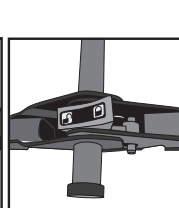
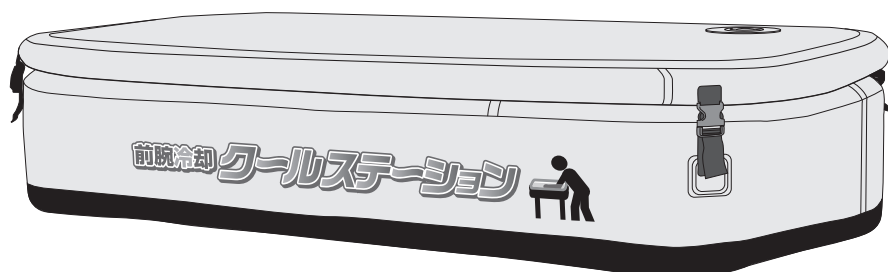
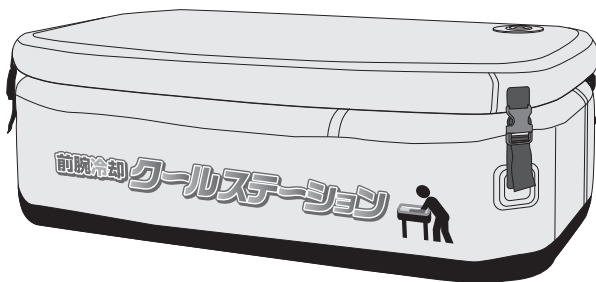


図3
W1800, W1200共通
脚部固定リング(図3)を
スライドし接続部分を固定
してからご使用ください

冷却槽

クールステーション
冷却槽 W1200

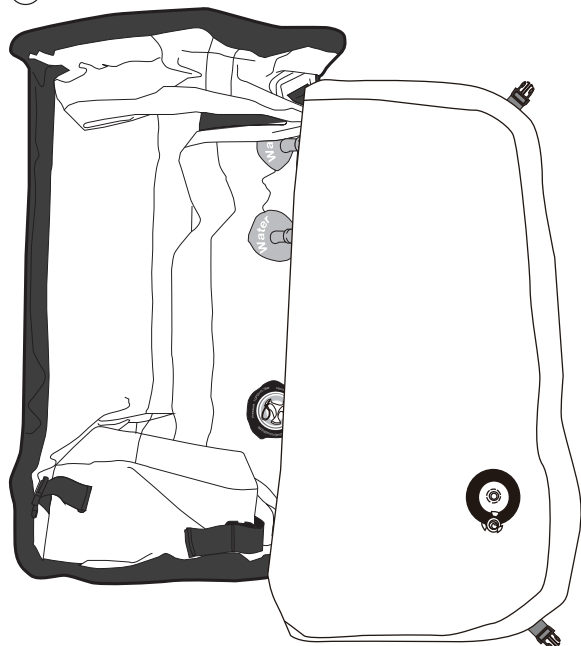


クールステーション
冷却槽 W1800

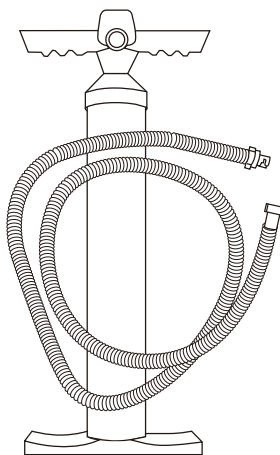
	クールステーション 冷却槽 W1200	クールステーション 冷却槽 W1800
本体サイズ	W120xD60xH30cm	W180xD75xH30cm
重 量	5.7kg	15.5kg
水 量 目 安	100L	180L
材 質	ポリ塩化ビニル	

同梱付属品

①



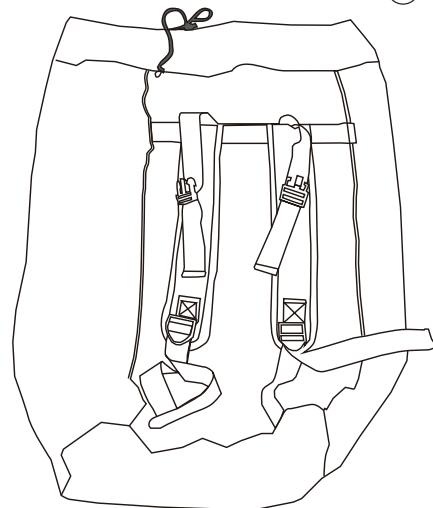
②



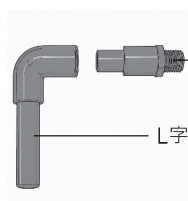
③



④



⑤



ベースパーツ

L字パーツ

① 冷却槽本体・冷却槽フタ

② 空気入れ

③ リペアキット

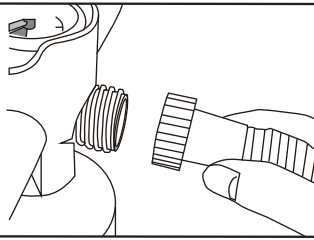
④ リュック型収納袋

⑤ 排水補助パーツ

ご使用方法

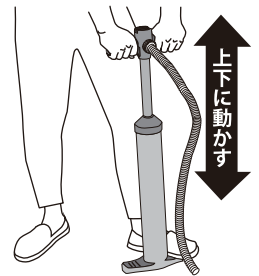
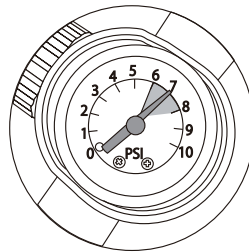
1

空気入れ本体に
ホースを接続し
ます



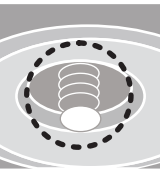
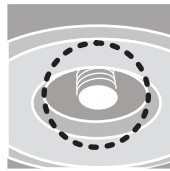
4

空気入れの圧力計を確認しながら、通常
は7~8PSIを目安に空気を入れます
水が張った際にたわみが気になる場合は
最大10PSIまで調整してください
※10PSIを超えて空気を入れないでください



2

冷却槽本体の空気
弁が閉まっている
事を必ずご確認く
ださい
開いている場合は
中央のピンを押し
て閉じてください



開いている状態

閉まっている状態

5

空気を入れ終
わりましたら
空気弁にカバ
ーを取り付け
ます

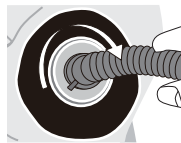


差し込んだ後、矢印方向に回
して固定します

※冷却槽フタも同様の手順で空気を入れてください

3

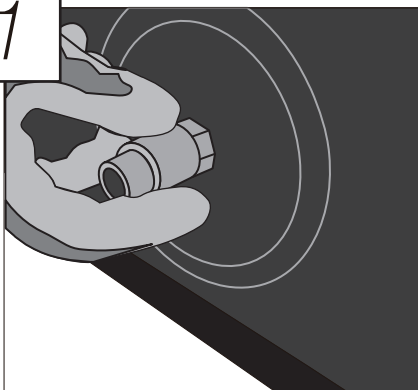
冷却槽本体の空気
弁に空気入れのノ
ズルを固定します



差し込んだ後、矢印方向に回す
ことで固定できます

排水補助パーツの取付

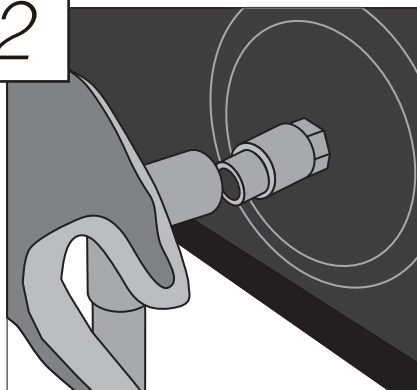
1



ベースパーツの取付け

冷却槽のOUT口内側(外側に赤
色マークがある側)のネジ部に合
わせ、ベースパーツを回し込んで
固定します

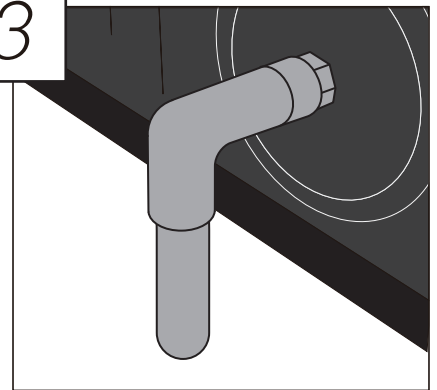
2



L字パーツの差し込み

L字パーツをベースパーツの差し
込み口に差し込み、奥までしっか
り取付けます

3



取付け完了

排水補助パーツの取付完了です

設置について

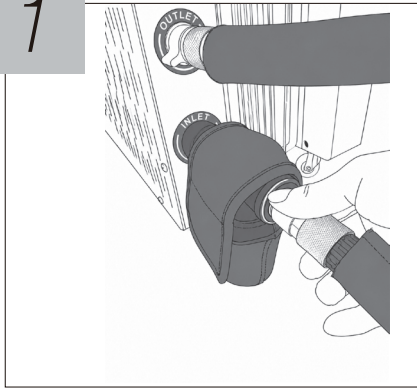
- ◆専用デスクの上でご使用ください
- ◆平らな地面に机を置いてください
- ◆水をはった際、冷却槽にたわみがある場合
空気を入れてください ※10PSIまで

空気の抜き方

空気弁のカバーを取り空気弁を開けると
空気が抜けていきます

排水方法

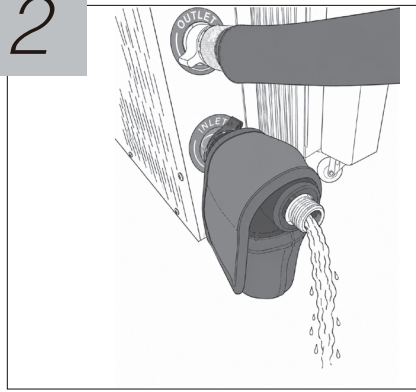
1



冷却機のIN口のホースを外す

接続しているホースを
冷却機のIN口から
取り外してください

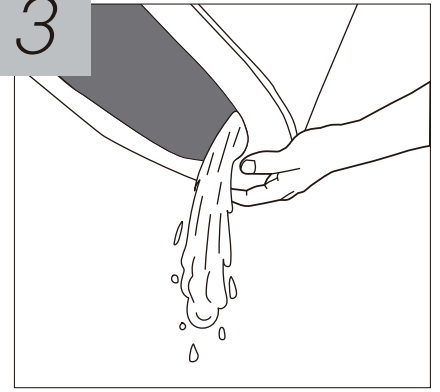
2



IN口から排水する

水が自然に流れ出なくなるまで
排水してください
冷却槽の水はホースから排水されます

3



冷却槽を傾けて残水を排出

最後に冷却槽を傾け
内部に残った水を
しっかり排水してください

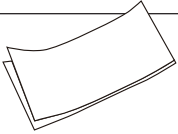
リペアキットについて

シールテープ



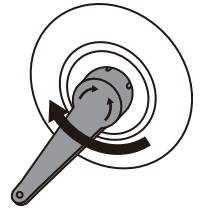
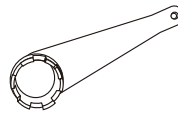
水の循環ホースを締め込んでも
水が漏れる場合に使用します
水出入口のネジ部に対して時計
回りに巻きます ※通常は使用しません

補修シート



冷却槽の穴が開いた場合にご使
用ください
水気を切り、市販のPVC用接着剤
で貼り付けてください

エアバルブレンチ



稀に空気弁内部のバルブがゆるみ、空気
が漏れる事があります
その際は、こちらを使用しバルブを締めて
ください

使用しない間にご注意いただきたいこと

- ◆水を溜めたまま循環せず放置するとぬめりや詰まりの原因になるため冷却槽の水は必ず抜いてください
- ◆長期保管の際はP4【空気の抜き方】をご参照の上、必ず空気を抜いて保管してください
- ◆冷却槽の水気を拭き取り乾燥後、収納リュックに入れお子様やペットの手の届かない安全な室内に保管してください
- ◆車のトランクや火気・暖房器具の近くなど高温多湿になる場所での保管はしないでください
- ◆長期間放置されますとビニールの劣化が進むため、月に1度は空気を入れ状態をチェックすることをおすすめします

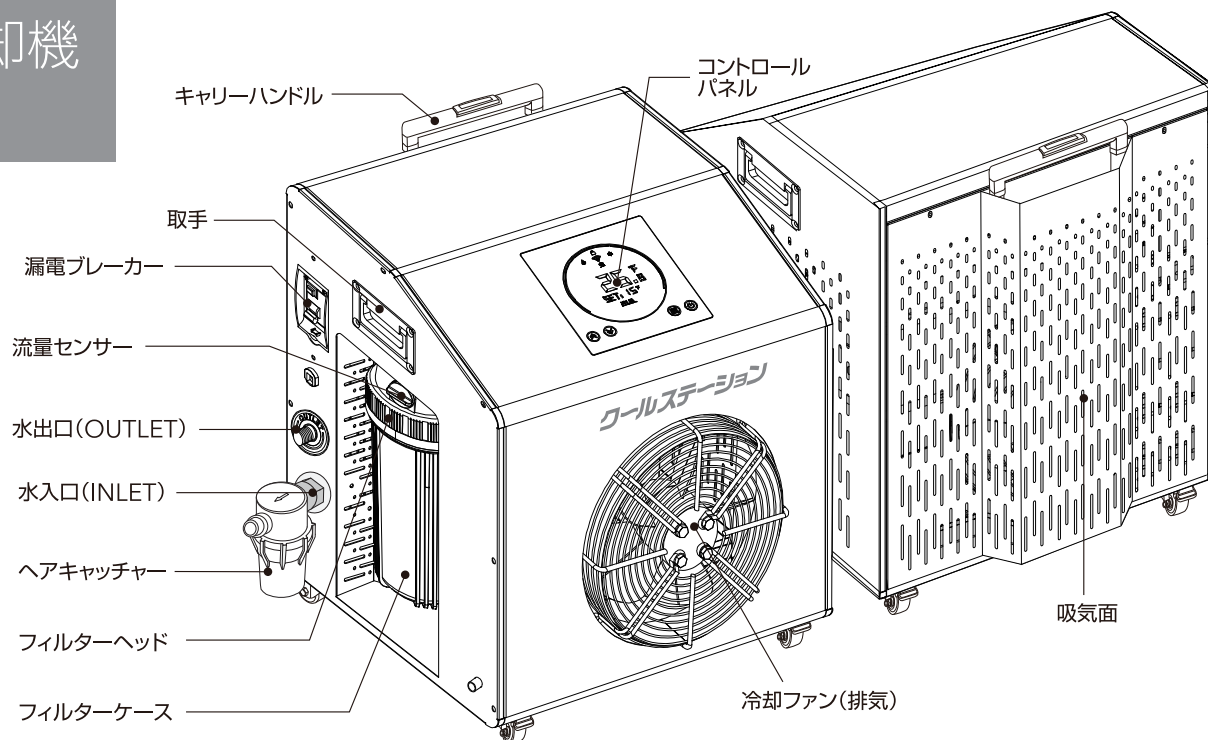
お手入れ方法

- ◆汚れがひどい場合は中性洗剤を布に薄くつけ拭き取り、その後乾いた布で拭き取ったあと風通しのよい日陰で乾燥させてください
- ◆冷却槽本体の修復の際は付属のリペアキットをご使用ください

快適にご使用いただくために

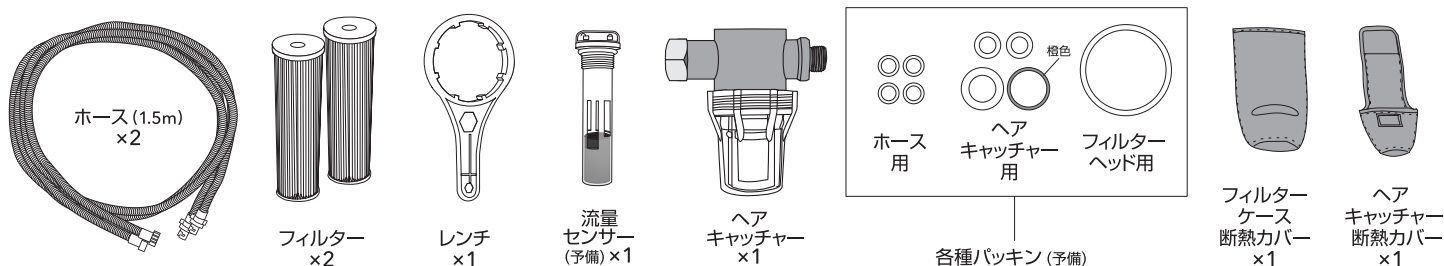
- ◆ご使用前にP4【ご使用方法】④をご参照の上、空気圧をご確認ください
- ◆冷却槽を極端な温度下(高温・低温)で使用しないでください
- ◆新品開封時特有の匂いがすることがありますが外気に触れて使用していると徐々になくなります

冷却機

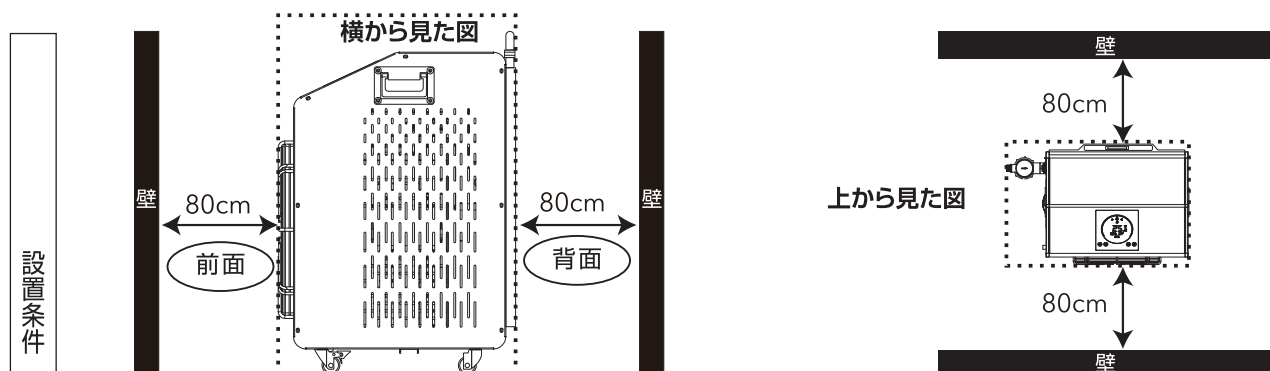


定格電圧	100V	冷媒	R410A (320g)	保護等級	IPX5
定格周波数	50/60Hz	設定可能温度	3 ~ 28℃	内蔵ポンプ流量	23L/min
定格消費電力	1045W	本体サイズ	W46xD35xH57cm	最大揚程	3m
冷却能力	2000W	本体重量	33.6kg	コード長	3.5m

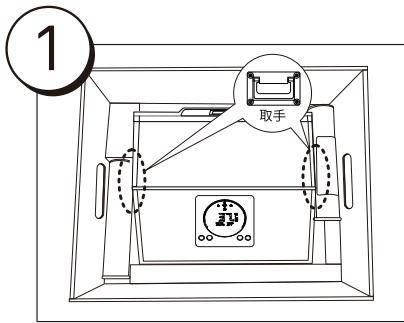
同梱付属品



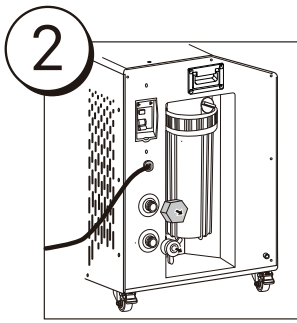
設置について



風通しの悪い場所に設置すると冷却機の排熱により冷却能力が著しく低下し故障の原因となる為、冷却機本体周囲80cm以上の空間の確保及び風通しの良い空間でのご使用を厳守してください
側面の排気口から排出される温風によりホースや冷却槽が温まると冷却効果が低下する為、ホースや冷却槽に温風が当たらない様、ご注意ください
ショートサイクル運転は冷却不良、故障の原因になる為、設置の際は排気された空気を吸気口から吸い込まない様、ご注意ください



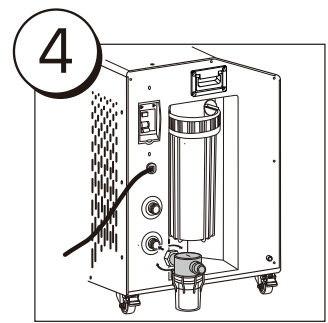
本体側面の取手を持ち冷却機本体を箱から取り出します



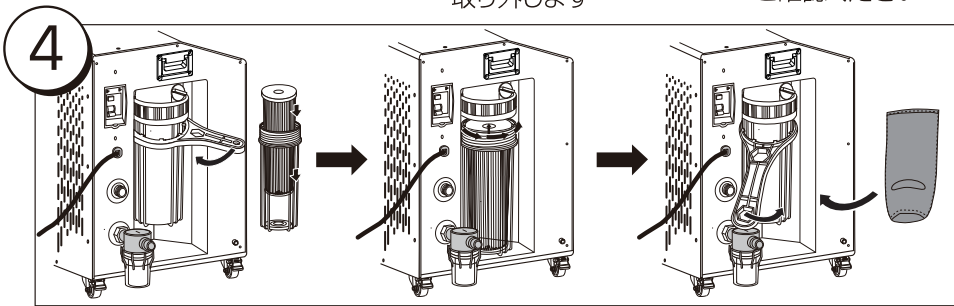
水入口【INLET】と水出口【OUTLET】のキャップを取り外します



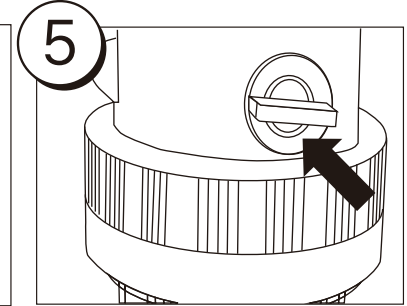
※パッキンが装着されていないと水漏れや動作不良の原因となるため万一装着されていなかった場合は予備パッキンを装着してください



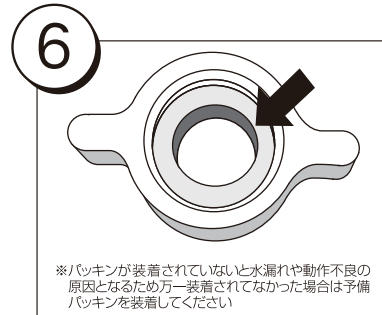
ヘアキャッチャーを水入口【INLET】に接続します



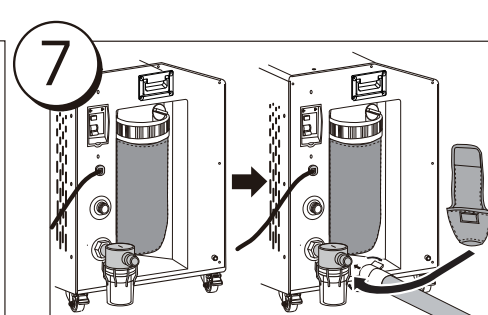
付属のレンチを使用しフィルターケースを取り外し、フィルターの包装を外してケースに挿入しレンチを使用して元通り固定します ※強く締め過ぎない様、ご注意ください
続いてフィルターケース断熱カバーを取り付けてください



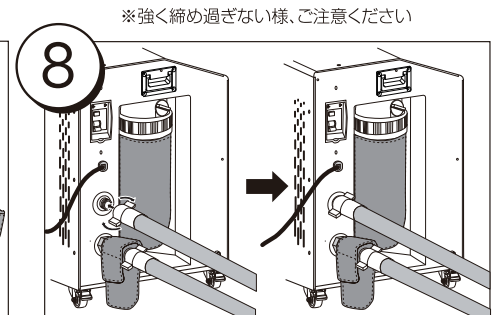
フィルターヘッドに装着されている流量センサーがしっかりと閉まっているかご確認ください
※強く締め過ぎない様、ご注意ください



※パッキンが装着されていないと水漏れや動作不良の原因となるため万一装着されていなかった場合は予備パッキンを装着してください
ホース2本の両端にパッキンが装着されている事をご確認ください



ヘアキャッチャーにホースを接続します
続いてヘアキャッチャー断熱カバーを取り付けてください



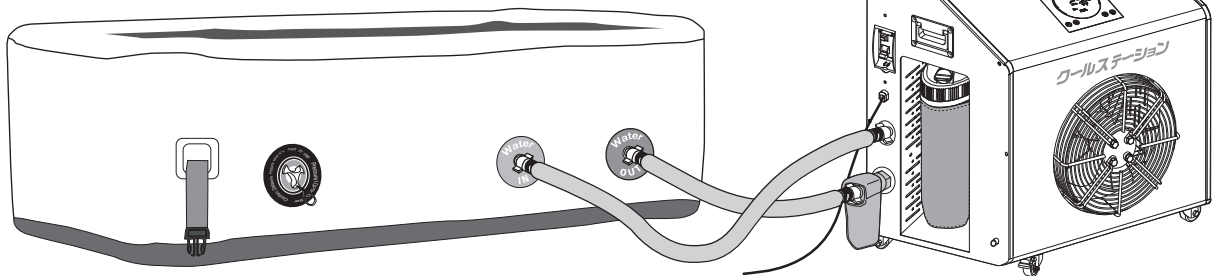
水出口【OUTLET】にホースを接続します

水を張る前に冷却槽を専用デスクにセッティングしてください

9

接続イメージ

【冷却槽のOUT(赤)】と【冷却機のINLET(赤)】
【冷却槽のIN(緑)】と【冷却機のOUTLET(緑)】をそれぞれ接続します



※上記イラストはイメージとなります。冷却槽はモデルにより接続口の位置が異なる場合があります。

冷却槽との接続

エアー冷却槽と冷却機を2本のホースで接続します
その際、必ずエアー冷却槽と冷却機の接続口の色(緑・赤)を確認し、同じ色同士を接続してください

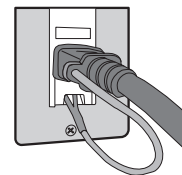
10

水張り

エアー冷却槽の水入口【IN】および水出口【OUT】のホース口が十分水没する位置まで水を張ってください ※水の量が少ない程、短時間で冷却することが可能です

1

電源プラグをコンセントに挿し込みアース線(緑線)をアース端子に確実に接続してください ※消費電力が大きいため必ずコンセントは単独でご使用ください

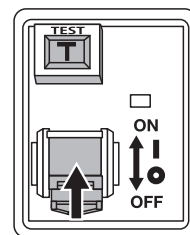


ご注意

安全のため、アースの接続が出来ない場合冷却機を運転させたまま(電源プラグを接続した状態)でのご使用はできません
アースを接続していない場合、冷却完了後必ず冷却機の電源を切って電源プラグを抜いてからご使用ください ※ホースは接続したままで問題ありません

2

本体背面の青色のレバーを上方向に上げて漏電ブレーカーをONにしてください ※本体に通電すると「ピッ」と音が鳴ります



3

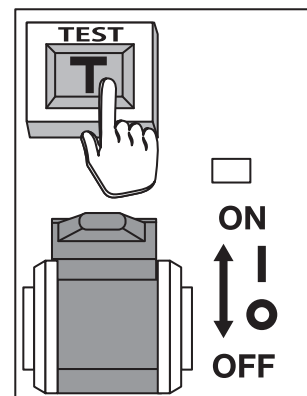


警告!



ご使用前に毎回必ず漏電ブレーカーをテストしてください

青色レバーONの状態です「テストボタン」を押してください
自動でOFFになれば再度ONにして④へお進みください
※自動で「OFF」にならない場合は機器の使用を中止してください



4

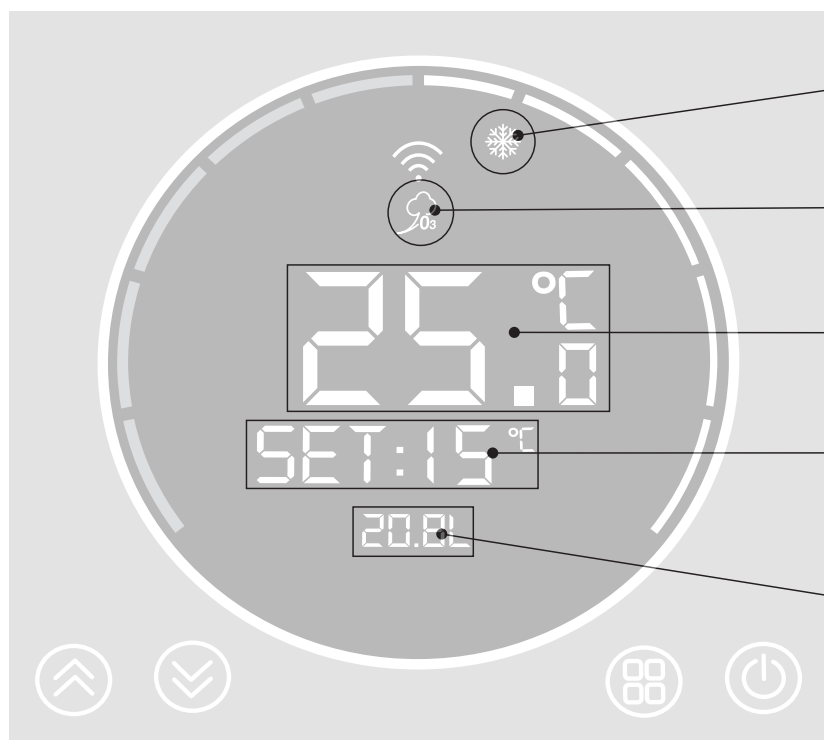
電源ボタン  を押し電源を入れるとポンプがスタートします
冷却を開始するため次頁「コントロールパネルの操作方法」をご参照の上[設定温度]を操作してください ※冷却運転中はファンが動作し、本体から温風が排気されます

5

設定温度まで冷却されると以後、一定温度範囲で冷却運転し水温を一定に保ちます
※ポンプは停止しないため水は循環し続けます

ご注意

アース接続を行っていない場合は必ず冷却機の電源を切り電源プラグを抜いてからご使用ください



冷却アイコン

冷却動作中点灯します

オゾン殺菌アイコン

殺菌機能動作中点滅します

※点灯時は殺菌待機中です

現在水温

設定温度

ポンプ流量

現在流れている水の量を
表示します(L/毎分)

UP



DOWN



SET



電源



電源ON/OFF

電源ボタンを長押しすることで電源のON/OFF
をおこないます
電源が入ると冷却機内に水を引き込む動作が
始まります

温度設定方法

SET ボタンを押すと「設定温度」が点滅します
点滅中にUP/DOWN ボタンを押して目的の
温度に合わせます
完了後、再度SET ボタンを押すことで変更し
た設定値を確定させます

WiFi接続 アプリ管理

お手持ちのスマートフォンに専用アプリをイン
ストールすることで本製品の遠隔操作が可能
になります
SET ボタンを6秒間押し
続けるとWifiアイコンが
点滅しペアリングモード
に移行します
アプリ接続の詳細につい
てはP11～13をご参照
ください



操作ロック

操作後、一定時間が経過しますと誤操作を防ぐ
ため、各ボタンがロックされます(鍵マーク点灯)

※点灯中はUP/DOWN
ボタン両方を5秒間長
押しでロックが解除さ
れ、鍵マークが消灯し
ます



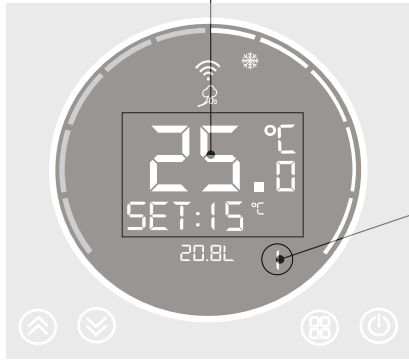
摂氏/華氏表示切替

DOWNボタン長押しで「°C」⇔「°F」の表示
切替を行います

ご注意

DOWN ボタンとSET ボタンを同時
に長押ししないでください(工場設定へ移行)
長押しした場合、20秒間そのままお待ち
いただくことで通常画面へ戻ります

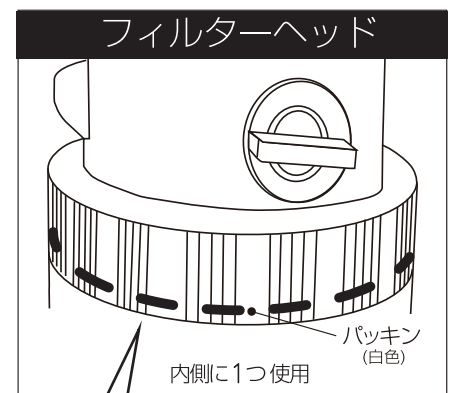
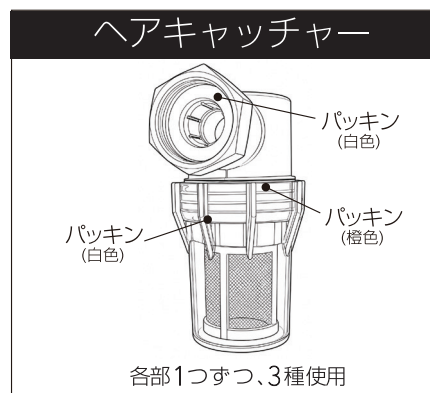
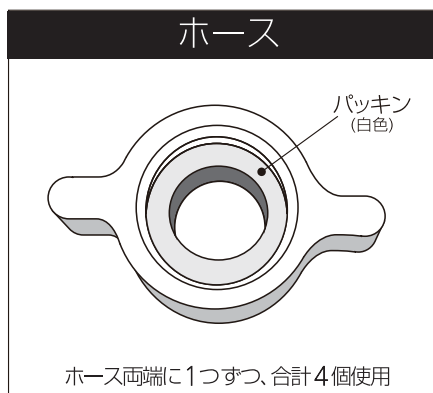
インジケーター



表示	状態
[3]	起動時に表示
[CL]	流量が16L/分未満に低下した際に表示されます P14【メンテナンス】をご参照の上、フィルター・ヘアキャッチャー・流量センサーを清掃、交換してください 問題が解決しない場合、弊社サポートまでご連絡ください
FL	空気の吸い込みや、流量センサーの詰まりを検知した際に表示されます ホースや接続部から空気が入っていないかのご確認と水の流れを妨げる詰まりがないかを、ご点検ください またパッキンが装着されていない場合にも表示される事があります 本ページ【各部パッキンについて】をご確認ください 問題が解決しない場合、弊社サポートまでご連絡ください

表示	状態
[or]	循環ポンプ運転時に表示
2	本体内に水を引き込む内蔵の真空ポンプ運転時に表示
3	空気の吸い込みや、流量センサーの詰まりを検知した際に表示されます ホースや接続部から空気が入っていないかのご確認と水の流れを妨げる詰まりがないかを、ご点検ください またパッキンが装着されていない場合にも表示される事があります 本ページ【各部パッキンについて】をご確認ください 問題が解決しない場合、弊社サポートまでご連絡ください
4	水の流れに異常（詰まりや異物の吸い込み）が発生した場合に表示されます 本体は保護のため一時停止し40秒間は再起動できません 原因を取り除き41秒以上経過してから再起動してください
5	冷却機起動時に表示
6	冷却機起動準備中に表示

各部パッキンについて



パッキンが脱落していたり、劣化していると **FL** または **3** が表示され水が正常に循環しない場合があります
また、パッキンの脱落や劣化により水漏れが発生することがあります
上記イラストをご参照の上、各部パッキンが正しく装着されているかをご確認いただきパッキンの脱落や劣化があった場合は予備パッキンとお取り替えください

フィルターヘッド用
パッキン交換時は、
上側に二重溝がく
る様、お取り付けく
ださい



1

アプリのダウンロード

App StoreまたはGoogle Playで「Tuya Smart」を検索するか、右記QRコードをスキャンしてアプリをダウンロードしてください

検索



Tuya-Smart
Life,Smart Liv...
ユーティリティ

入手

アプリ内課金



1916件の評価

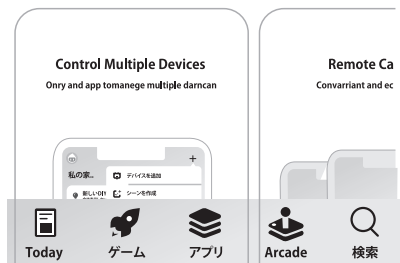
4.3
★★★★☆

年齢

4+
歳

カテゴリ

ユーティリティ



iOS

Download the
App Now



Android

Download the
App Now

ご準備頂くもの

- ・スマートフォン(iOS/Android)
- ・インターネット回線(光回線などのブロードバンド契約)
- ・インターネットに接続された2.4GHz帯対応の無線LANルーター

※スマートフォンと無線LANルーターは、同じインターネット回線に接続してご使用ください

2

アプリ接続準備

スマートフォンを2.4GHz Wi-Fiネットワークに接続しスマートフォンのBluetoothを有効にしてください

※冷却機の遠隔操作には、2.4GHzのWi-Fiが必要です

※スマートフォンと本製品を必ずWi-Fi電波の届く範囲内で操作してください

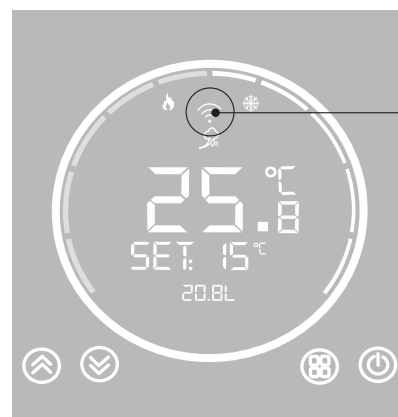
3

本体のWi-Fiペアリングモードへの移行

SETボタンを6秒間「ピッ」と音が鳴るまで押し続け本体のWi-Fiアイコンが点滅を開始したらペアリングモードへ移行が完了です

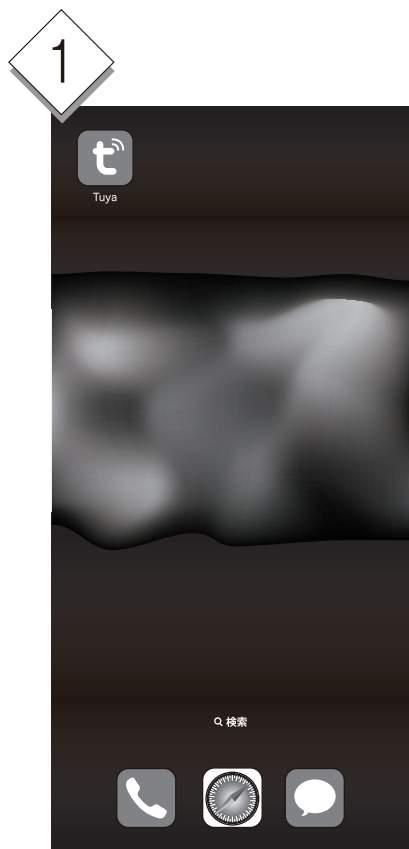


SETボタン



Wi-Fiアイコン

アプリの設定



Tuya Smartを開きます



初めて利用する場合は
アカウント登録を行ってください



画面右上の「+」をタップし
「デバイスを追加」をタップします



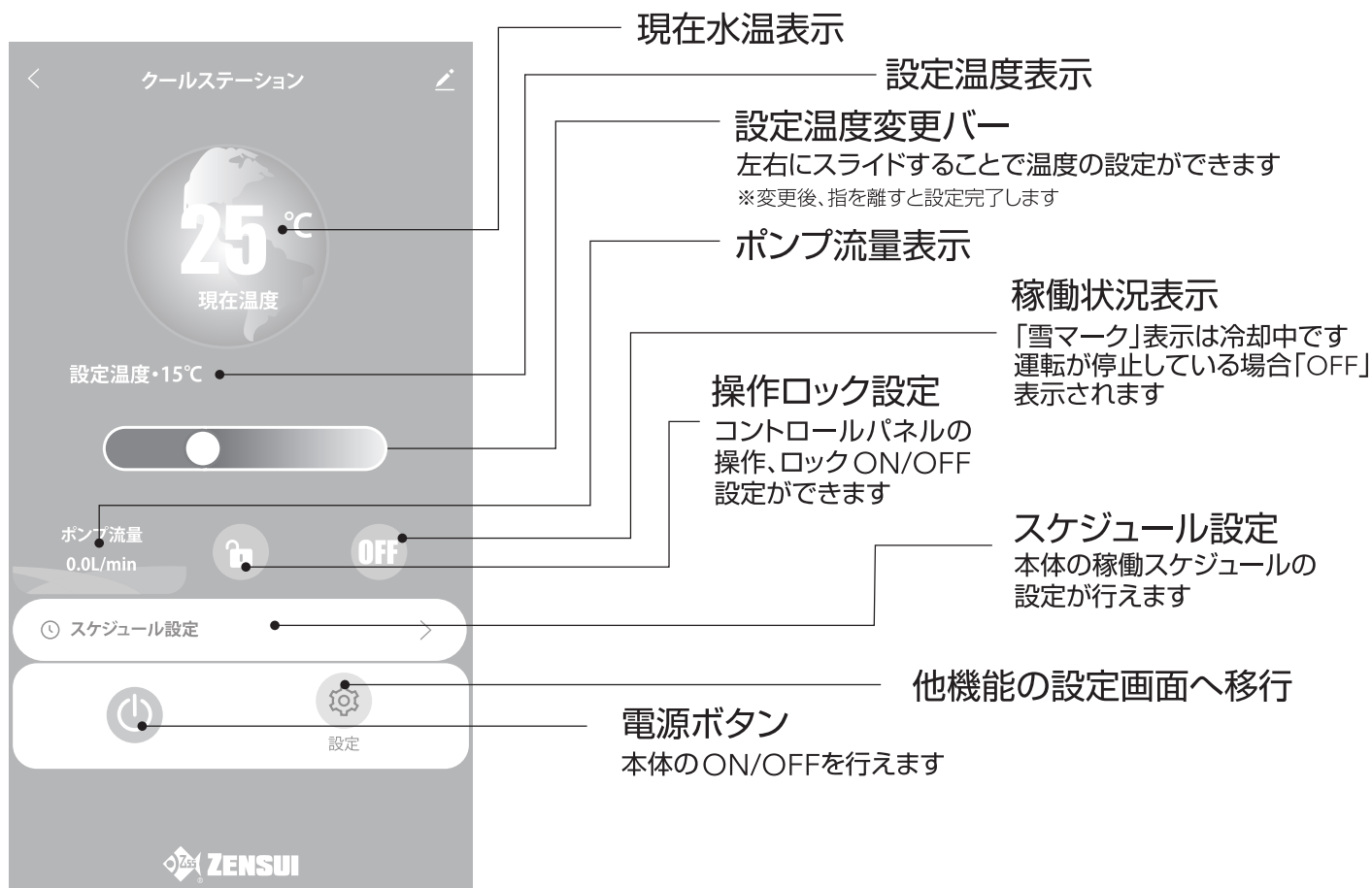
「クールステーション」が表示され
ましたらタップします
※表示されない場合はP11内②/③の手順
に間違いがないかご確認ください。



2.4GHzのWi-Fiパスワードを
入力し「次へ」をタップします



追加が完了したら「完了」ボタンを
タップして接続完了です



自動液晶消灯設定
 本体コントロールパネル液晶の
 自動消灯のON/OFFを行えます
 ※ONにすると一定時間後に液晶が自動消灯します

オゾン注入(殺菌)時間設定

オゾン注入は工場出荷時
 「30分ごとに1分間行う」
 設定となっております
 使用環境や水の状態に応じて
 オゾン注入時間を
 「なし,1分,2分,3分」
 から選択できます
 通常は1分設定でご使用いただき
 水のおい気になる場合や
 使用人数が多い場合は
 2分または3分に変更してください



使用後のご注意

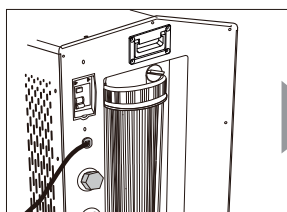
冬期など、水が自然凍結する場合は必ずクールステーション冷却機内部の水を排水してください
※内部で水が凍ると氷が膨張して冷却機内部が破損し水漏れ故障が発生することがあります

フィルター・ヘアキャッチャー

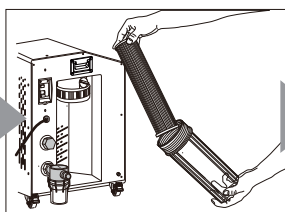
ヘアキャッチャーは使用のたびに毎回、清掃してください
フィルターは使用頻度によりますが3ヶ月または30回の使用を目安に交換してください

フィルター清掃手順

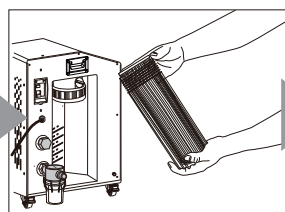
フィルターヘッド内のパッキンが脱落しない様ご注意ください
※パッキンについての詳細はP10【各部パッキンについて】をご参照ください



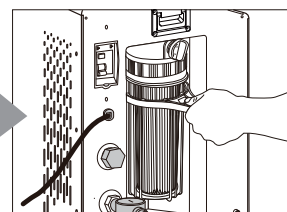
フィルターケースを緩めます



フィルターを取り外し清掃を行います



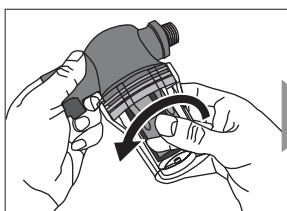
フィルターを再度挿入します



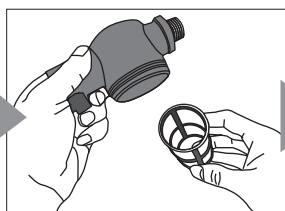
フィルターケースを固定します

ヘアキャッチャー清掃手順

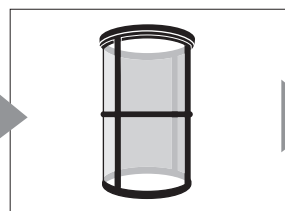
3ヶ所のパッキンが脱落しない様ご注意ください
※パッキンについての詳細はP10【各部パッキンについて】をご参照ください



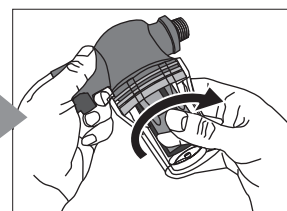
ヘアキャッチャーのカバーを矢印の方向に回して外します



カバーを取り外した後、ストレーナーを取り外し、内部の清掃を行います



清掃後、ストレーナーを装着する際、上下の向きにご注意ください



ストレーナーを装着後、カバーを矢印の方向に回して装着します

冷却機内部の洗浄方法

冷却機内部の汚れにはクエン酸洗浄がもっとも効果的なため、定期的の実施してください

水溶液を準備する

クエン酸を水に溶かし2～5%程度のクエン酸水溶液を作ります
水溶液をプラスチック製バケツに入れてください

ホースを接続する

上記水溶液が入ったバケツにIN/OUTのホースを直接入れ、冷却機に水溶液が循環するようセットします
※フィルターは外さず、そのまま取り付けてください

運転する

冷却機の電源を入れ、設定温度を35℃(冷却運転しない温度)にします
そのまま 約4時間程度運転してください

水道水を通水させる

一度運転を停止し水溶液を捨て綺麗な水道水をバケツに入れます
その水道水を循環させ冷却機内部の水溶液を除去してください

吸気口・排気口(冷却ファン)のお手入れ

吸気口や排気口に溜まったほこりは、定期的に掃除機などで取り除いてください
清掃せずに使用し続けると冷却能力の低下や故障が発生する場合があります
また、弊社では有償でオーバーホール清掃を承っております
1年に一度の実施をおすすめいたします ※ご依頼の際は弊社までお問い合わせください

故障かなと思ったら

症 状	考 え ら れ る 原 因	処 置 方 法
電源が入らない	電源プラグがコンセントから抜けている	電源プラグを正しく差し込んでください
	漏電ブレーカーが落ちている	漏電ブレーカーのレバーを上げて、すぐにまたブレーカーが落ちる場合は漏電を起こしている可能性があるため、直ちにご使用を中止し弊社サポートまでご連絡ください
冷えない／ 温度が下がらない	運転経過時間が短い	水量が多い、目的温度が低い場合は冷却完了まで数時間かかります
	吸気口や排気口にほこりが詰まっている	掃除機やエアダスターで吸排気口のほこりを取り除いてください
	設定温度が低すぎる	設定温度が適切か確認してください
	周囲温度が高すぎる (35℃以上)	周囲温度を下げてください (35℃以下での使用推奨)
	水温が高すぎる (28℃以上)	水温を下げてください (28℃以下での使用推奨)
	フィルターやヘアキャッチャーの詰まり	フィルターやヘアキャッチャーを取り外し水洗いして清掃し劣化していれば交換してください
	コンプレッサーやファンの故障	稼働音がしない、排気口から風が出ていない場合、コンプレッサー・ファン故障の可能性があるため、弊社サポートまでご連絡ください
水が循環しない／ 流れが弱い	ホースの接続不良	ホースが正しく接続され折れ曲がっていないかご確認ください
	パッキンの劣化や取り付け不良	パッキンに劣化や取り付け不良がないかご確認ください パッキン脱落が原因の場合も多数あります ※パッキンについての詳細はP10【各部パッキンについて】をご参照ください
	フィルターやヘアキャッチャーの詰まり	フィルターやヘアキャッチャーを取り外し汚れや詰まりを取り除いてください
	水位不足	水位が水入口 (INLET) 側ホース口より十分高い位置にあるかご確認ください
	循環ポンプや真空ポンプの異常	ポンプの作動音を確認し音がしない場合は故障の可能性があります 故障の際にはポンプの交換が必要なため、弊社サポートまでご連絡ください
液晶パネルに「FL」 または「3」の表示	ホース接続部から空気を吸い込んでいる	ホース接続部を確認し、しっかりと装着してください
	パッキンの劣化や取り付け不良	パッキンに劣化や取り付け不良がないかご確認ください パッキン脱落が原因の場合も多数あります ※パッキンについての詳細はP10【各部パッキンについて】をご参照ください
	流量センサーの固着	流量センサーを取り外し、清掃または交換してください
	フィルターやヘアキャッチャーの詰まり	フィルターやヘアキャッチャーを取り外し、汚れや詰まりを取り除いてください
	循環ポンプや真空ポンプの異常	ポンプの作動音を確認し音がしない場合は故障の可能性があります 故障の際にはポンプの交換が必要なため、弊社サポートまでご連絡ください
液晶パネルに「CLN」 または「4」の表示	配管の詰まりや水の流れに異常 (異物の吸い込み等) が発生している	本体は保護のため一時停止し40秒間は再起動できません 原因を取り除いた後41秒以上経過してから再起動してください
水漏れがある	結露水の排水による水濡れ	本機には結露水を排水する機能がございませ 結露水の受け皿を別途ご用意ください
	ホースや接続部のゆるみ	各接続部が緩んでいないか確認し必要に応じて締め直してください

症 状	考 え ら れ る 原 因	処 置 方 法
水漏れがある	パッキンの劣化や取り付け不良	水漏れ箇所のパッキンを取り外し水洗い清掃してください パッキンに劣化や取り付け不良がないかご確認ください パッキン脱落が原因の場合も多数あります ※パッキンについての詳細はP10【各部/パッキンについて】をご参照ください
	内部ポンプや配管からの水漏れ	弊社サポートまでご連絡ください
異音がする	配管内に異物が混入	異物が混入していないかご確認ください
	空気の混入	運転を停止し、配管を繋ぎなおし、パッキンの劣化がないかご確認ください
	設置場所が不安定	本体を安定した水平な場所に設置してください
	ファンやコンプレッサーの異常	異常音が続く場合はファン、コンプレッサー故障の可能性があるため、弊社サポートまでご連絡ください
異常停止する／ 動作が不安定	電圧低下や不安定な電源	100Vの安定した単独コンセント電源をご使用ください 他の機器が繋がっていたり、実際の電圧が100Vを下回ると冷却動作が途中で停止する場合があります[ダウンドロップ現象]
	延長コードを使用している	延長コードの太さや長さによっては電圧降下の原因となるため、延長コードは使用せず電源プラグをコンセントに直接、接続してください
	周囲温度が高すぎる(35℃以上)	周囲温度を下げてください(35℃以下での使用推奨)
	水温が高すぎる(28℃以上)	水温を下げてください(28℃以下での使用推奨)

簡易冷却テスト

冷却機が正常に冷却しているかをご確認いただける簡易的なテストです
異常発生時、簡易テストをおこなうことでお客様ご自身で症状を改善できる場合がありますので是非お試しください

- 1 冷却機の運転を停止しバケツに水を溜めてください
- 2 吸気排気部のホコリを掃除してください
※本体が熱い場合は常温になるまでお待ちください
- 3 バケツにIN/OUTのホースを投げ込み電源を入れ水を循環させてください ※バケツの水温より10℃程度低い設定温度に変更してください
- 4 そのまま冷却機を10分程度(最大20分まで)稼働させ冷却機の温度表示の変化および冷却機からの排気をご確認ください

冷却機の現在水温表示値がテスト開始時より数℃下がる場合

冷却機は正常に冷却している可能性があるため、P15【故障かなと思ったら】の“冷えない/温度が下がらない”をご参照の上、お心当たりの項目がないかご確認ください

廃棄について

本製品は家庭用ゴミとして廃棄することはできないため、各自治体のゴミ収集センターへご相談ください
また弊社でも有償にて廃棄を承っております

修理受付・部品販売について

修理をご依頼いただく前にP15～16【故障かなと思ったら】をご確認ください
改造や誤った修理は思わぬ事故の恐れがあるため、分解等はしないでください(改造された製品の修理はお受けできません)
ご希望の際は弊社にご依頼ください

修理の受付は
こちらから



部品のご購入
はこちらから



保証書

商 品 名	クールステーション		
購 入 日	年 月 日		
保 証 期 間	ご購入日から 冷却機1年間 冷却槽6ヶ月 デスク初期不良の対応		
製 造 番 号			
お客様情報	お名前（ふりがな） Sample 様		お電話番号（固定または携帯電話） - -
	ご住所 〒 □□□□-□□□□		都・道 府・県 区・市 郡
販売店舗印			

保証規定

- 取扱説明書に明示されている正常な使用状態で保証期間中に故障した場合は、無償で修理いたします。弊社WEB[お客様サポート]より修理をご依頼ください。また修理に関しては本証をご提示願います。 ※必ず下記、AまたはBの書類をご用意ください。
A. お買い上げ日、販売店名の記入がある保証書 B. 領収書等お買い上げ日と販売店名が確認できる資料と保証書
- メーカーからの出張修理、交換等は一切いたしておりません。アフターサービス等ご不明な点は、弊社WEB[お客様サポート]よりご相談ください。
- 次のような場合は、保証期間中にかかわらず有償修理となります。
 - ご使用上の誤りによる故障の場合
 - お買い上げ後の落下、輸送上の故障及び損傷の場合
 - 商品を改造・改ざんされてご使用の場合
 - 火災・天災等、不可抗力による故障の場合
 - 本証のご提示のない場合
 - 本証の所定事項に記入のない場合、また記入事項の改ざんが認められる場合
- 本証は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only japan.
- いかなる場合においても、製品の使用または使用不能から生ずる損害[社会的損害(金銭的・時間的)]等に対して当社は一切の責任を負いません。
- 製品の仕様・デザインは予告なく変更することがあります。



<https://www.zensui.co.jp/>

■本 社 〒566-0052 大阪府摂津市鳥飼本町 5-1-16 TEL:072-654-3743 FAX:072-654-3753
■関東営業所 〒345-0036 埼玉県北葛飾郡杉戸町杉戸 1-9-20 TEL:0480-33-2058 FAX:0480-33-2059